

凡 例

1 本統計書の資料は、原則として令和7年3月31日現在の数字で収録したが、これによりがたいものは最新年次のものを掲げた。なお、年次比較は原則として5年単位とした。

2 資料は、主として森の保全推進課、林業振興課をはじめ、府内各課、府内官公署等から報告を求め、あるいは直接収集したものであり、出所先は各表の左下に掲げた。また、府内の資料は京都府の文字を省略した。

脚注の表示例は、次のとおりである。

資料：資料又は調査名（調査機関）

3 市町村別表章については、京都林務事務所及び各広域振興局の所轄する管内に従った。

4 この統計書に掲載している「淀川上流森林計画区」及び「由良川森林計画区」の区域は次のとおりである。

「淀川上流森林計画区」 …… 京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市

（10市、7町、1村）

「由良川森林計画区」 …… 京丹波町、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
（5市、3町）

5 数字の単位は各表の右上に掲げた。また、単位以下は四捨五入を原則としたため、各数の計が総数に一致しない場合がある。

6 統計表の符号の用法は次のとおりである。

0	……………	単位未満
…	……………	不詳又は資料なし
—	……………	該当数なし又は皆無
△	……………	マイナス
p	……………	速報値 (provisional figures の略)
r	……………	修正値 (revised figures の略)
x	……………	統計法第14条の秘密保護による秘匿処理

7 この統計書に収録した資料について、疑義がある場合は林業振興課森林政策・流通係まで御連絡ください。

担当	林業振興課 森林政策・流通係
電話	075-414-5001